

職員紹介



前城一太郎
(館長)

はいさい！石嶺公民館勤務2年目です。館内で見かけましたら、お気軽にお声かけください。公民館のご利用お待ちしております。



川口千賀子
(社会教育指導員)

来館者や定期利用団体の方々との会話から情報を得ながら、講座作りを心掛けています。今年度もよろしくお祈りします。



片岡ちあき
(社会教育指導員)

ハイタイ！3年目の片岡です。サークルや来館者の方々との会話が楽しく勉強になります。今年度もよろしくお祈りします。



中村寛子(主任公民館主事)

はじめまして！中央公民館から異動してきました。育休からの復帰も重なり、まだまだ戸惑いも多いですが、利用者の皆さんには毎日温かいお声かけとお気遣いをいただき、感謝でいっぱいです。今年度は庶務を担当します。よろしくお祈りします(o^-o)



大浜賢周(公民館主事)

はじめまして！昨年度までの2年間は中央公民館に在籍しており、今年度から石嶺公民館に異動して参りました。石嶺公民館では主に貸館や利用団体関係のことを担当しています。皆様に公民館を気持ちよく利用していただけるよう頑張りますので、これからよろしくお祈りします！

異動のご挨拶

みなさんこんにちは。昨年度まで利用団体を担当していました山城一希です。新規採用で石嶺公民館に配属され、気が付けば3年も経ち、異動することになりました(3年目はコロナ禍でいろいろな部署へ行き、ほぼ石嶺公民館にはいませんでしたが...)。利用団体の皆様から叱咤激励を受けて、こんなにも大きく成長することができました。利用団体の皆様や職員(公民館・図書館・体協)の皆さんに支えられたこの3年間は、とても楽しかったです。本当にありがとうございました。

山城一希

昨年4月に公民館に来てから、あっという間に1年がたちました。令和2年度はコロナ禍で公民館講座やまつり等の行事が開催できなくて大変悔しい思いをしながら、他の職員とともに、できるだけのことをやった1年でした。

心残りではありますが、令和3年度は公民館がよりよい場所になるよう祈りながら、挨拶とさせていただきます。ありがとうございます。

前泊 正悟

編集後記 梅雨の時期になりました。公民館では色とりどりのお花がきれいに咲いています。まだまだコロナ禍ですが、館報を通して公民館の様子や情報を発信できたらいいなと思っています。公民館は今年度もコロナに負けずに頑張りますので、よろしくお祈りします！(中村)



いしんみ



【発行】那覇市石嶺公民館
〒903-0804 那覇市首里石嶺町2丁目70番地9
電話：917-3447 FAX：835-5102



公民館の様子

5月になり、石嶺公民館でも「こいのぼり」の飾りつけを行いました。公民館窓口横のつるし飾りは、毎年講座でもお世話になっている鶴屋公子先生よりご提供いただきました。とっても可愛いので、5月以降もながーく飾る予定です♪ 公民館へお越しの際は、ぜひぜひご覧ください(^▽^)/



サークルさん!!

フラサークル ラアケア

アローハ！ハワイアン音楽に魅せられ石嶺公民館でサークル活動をして10年になります。「ラアケア」とは、ハワイ語で“神聖な光”つまり「朝日の輝く様」を表現しています。毎年公民館の舞台上で踊ることを楽しみに週1の練習に励んでいます。ときどき近況報告を交えながら仲間が集う時、笑顔があふれています。興味のある方、一緒に踊りませんか？ (長嶺玲子)



新型コロナウイルス感染拡大防止のため、公民館ご利用の際は、

- ① マスクの着用、入退室の消毒
 - ② 人と人の間隔を2m以上あける
 - ③ 37.5度以上または平熱+1度以上の方の活動禁止
 - ④ 常時室内の喚起
 - ⑤ ごみを持ち帰る
- などについてご協力をお願いしています。



石嶺町のまちづくり!



熟議! 地域コミュニティ・スクール



4月10日（土）石嶺小学校体育館で、第二回の熟議が開催されました。兵庫県から、兵庫教育大学大学院教授の日渡氏を講師にお迎えし、地域コミュニティの重要性についてご講話いただきました。「熟議」は「子どもの教育を地域で考える」「どんな大人になってほしいか」のテーマで、講演会とワークショップ形式の二部構成で行われました。

石嶺小学校の先生方、保護者が参加しており、学校・家庭・地域がそれぞれの役割を果たし、連携して子どもたちを見守っていくことが大事だと改めて思いました。子どもたちが将来の夢を実現し、自立できる大人になってほしいと思います。その手助けができるよう、関わっていきたいです。



街路樹に胡蝶蘭が活着し、花を咲かせました!

石嶺小学校区まちづくり協議会に贈られた蘭の苗は、美化活動を管理する道路ボランティアの皆さんを中心に、地域の方々の協力のもと、石嶺町の街路樹に養生し、花を咲かせました。見事に咲いた花は、道行く人たちの目を楽しませています。コロナ禍の中、地域の皆さんの心を癒し、元気を与えてくれているようです。

※蘭の苗は（株）熱帯資源植物研究所より社会貢献活動として那覇市へ寄贈されたものです。



★令和2年度 講座報告★

昨年度は、コロナ禍の中、どのような形で公民館講座を実施するべきか、試行錯誤の年でした。感染状況を日々確認しながら、対面講座に加え、初めてZoomやYouTubeでの動画配信を行いました。初めてのことばかりで不慣れなことも多々ありましたが、皆さんから喜びの声も多く届きホッと安心しています。今後ともコロナに負けず、工夫しながら公民館事業を実施していきます!

市民講座① <<動画配信>>

「沖縄の気候変動と将来予測」

近年、猛暑や豪雨など異常気象が増えています。“今後の沖縄はどうなるのか…”、講師に沖縄気象台の河原氏をお迎えし、オンライン講座として動画配信を実施しました。受講生からは、「身近に起こっている現象について学ぶことができ驚いた」「沖縄のきれいな海や環境を守るためにできることを取り組みたい」などの声がありました。この講座を通して、1人1人が地球温暖化について関心を持つことで、行動を起こすきっかけとなれば嬉しいです。



市民講座② <<動画配信>>

「首里城正殿大龍柱を考える」

朱色に輝く首里城の再建を多くの人が心待ちにしています。今回は、正殿の龍柱にスポットを当て、オンライン講座として動画配信を行いました。貴重な資料を見ながら、その背景について、様々な角度からの説明がありました。受講生からは、「大変興味深く、もっと大龍柱について学びたくなった」「何気なく見ていた大龍柱、復元されたらじっくり見てみたい」という声もあり、今後の学びに繋がる講座になったと思います。



乳幼児学級 <<Zoom 配信>>

「ママ同士ゆるいと つながりませんか??」

Zoom を使ってゆんたく&絵本の読み聞かせをオンライン講座で開催しました。2組の親子とお孫さんがいる&関心のある方が参加されました。講師の方が受講生のお悩みを画面越しに参加者に振りながら、初対面の受講生同士の緊張感をほぐしていき、場を和やかに作っていました。絵本のチョイスもコロナ禍のママさんの心情にマッチするもので大変良かったと思いました。



家庭教育学級

「願いから始まる子育て」

会話や行動の奥にある子どもの願い（ニーズ）に気付けるようになるために、NVC（非暴力コミュニケーション）の手法をグループワーク形式で学びました。受講生からは、「自分の心に寄り添うを心がけ、相手の言葉の奥にある願い（ニーズ）を汲み取る余裕をもちたいが、つい感情的になってしまう」という声もあり、共感、自己共感することが日常生活の中で少ないことに気づき、大切さを学んだ濃い時間でした。

